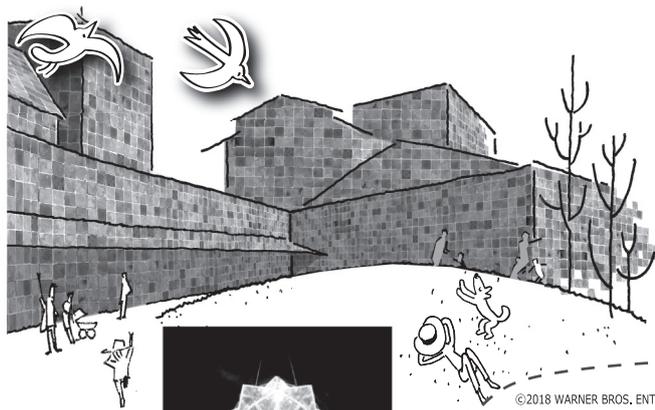


【島根県芸術文化センター「グラントワ」】



Grand Toit KINSAI-DAY

2019.10.6 SUN 日

10:00—15:00 美術館は18時30分まで

島根県芸術文化センター「グラントワ」

みなさまに感謝の気持ちを込めて

劇場も、美術館も
入場無料

入場無料



オラファー・エリアソン
『グリーンランド・ランプ』2006年
豊田市美術館蔵 ©2006 Olafur Eliasson

石見美術館

企画展『星とめぐる美術』

10の天体がいざなう現代美術』

ギャラリートーク(展示解説) 14:00～

特別展『益田氏 VS 吉見氏-石見の戦国時代-』
コレクション展『「ひかり」をとりこむ』

開館時間 10:00～18:30
(展示室への入場は18:00まで)

グラントワシアター 特別上映 日本語吹替

アニメ映画『スモールフット』

①10:00～ ②13:00～(開場各30分前)

各回先着1,000名

[会場] グラントワ大ホール

*整理券の配布はありません。

入場無料

グラントワ・ユース・コール ミニコンサート 入場無料

大ホールホワイエ 12:00～(1回公演)

グラントワ会員おたのしみ福引

回廊(総合カウンター前) 10:00～15:00

*グラントワ会員対象(要会員証提示)先着500名様

遊び・体験コーナー

スタジオ1・正面エントランス・講義室ほか
10:00～15:00

きんさい食堂

中庭広場 10:00～15:00

スタンプラリー

10:00より本部(中庭広場)で
スタンプラリーカードを配布
先着1,000名様

お茶席(表千家)

ギャラリー 10:00～15:00

全部のスタンプを
集めた人の中から抽選で
石見のグルメ詰め合わせ
などを
プレゼントします!

一席500円



第28回しまね映画祭・益田会場 テーマ映画

「山懐に抱かれて」

酪農大家族の24年。

岩手県下閉伊郡田野畑村。
限りなく自然に近い環境で牛を
育てる、父と、母と、7人の子
もたちの、24年間を追いました。
ナレーション:室井 滋

(2019年/103分)



©テレビ岩手

- 日 時 10月12日(土) ①10:00～ ②14:00～ ③18:30～
- 会 場 グラントワ小ホール ※開場各30分前
- 料 金 前売 一般1,000円(会員800円) ※当日各200円増
子ども500円(3歳以上小学6年生以下、当日同料金)



東京オリンピック

10月10日(木)

東京オリンピック (1965年)

13:00～(上映時間169分)

[監督] 市川崑 [出演] - (記録映画)

おはん (1984年)

16:05～(上映時間112分)

[監督] 市川崑 [出演] 吉永小百合、大原麗子



野火

10月11日(金)

野火 (1959年)

13:00～(上映時間104分)

[監督] 市川崑 [出演] 船越英二、滝沢修

ぼんち (1960年)

15:00～(上映時間104分)

[監督] 市川崑 [出演] 市川雷蔵、京マチ子

- 会 場 グラントワ小ホール
- 料 金 1日券・一般500円(会員400円)、子ども200円
※前売・当日同料金 ※1日券料金が2つの映画が観れます。

益田系操ワリ公人演形

11月4日月・振 13時開場 / 13時30分開演
全席自由・一般500円(会員400円) 高校生以下無料

グラントワ・ファミリー
フレンドシップ
コンサート

グラントワフランチャイズ
芸術団体
10周年合同演奏会



グラントワの4つの「フランチャイズ芸術団体」-グラントワ合唱団、
グラントワ弦楽合奏団、グラントワ・ユース・コール、島根邦楽集団-
が10周年を記念して合同でコンサートを開催!

- 日 時 10月27日(日) 13:30開場/14:00開演
- 会 場 グラントワ大ホール
- 料 金 全席自由・一般1,000円(会員800円)
[託児あり] 高校生以下500円 ※未就学児入場無料

チケット
好評
発売中

池辺晋一郎 & N響団友オーケストラ

- 日 時 11月17日(日)
12:30開場/13:00プレトーク/13:30開演
- 会 場 グラントワ大ホール
- 料 金 全席指定 S席・一般5,800円(会員5,500円)
[託児あり] A席・一般4,800円(会員4,500円)
S席・学生2,500円 A席・学生2,000円

チケット
好評
発売中

※学生:小学生以上25才以下の学生が対象(当日要学生証提示)
※学生チケットはグラントワ、ローソンチケットのみで販売
※未就学児は入場をご遠慮ください。

企画展「水墨・画師たちのユートピア」

山水画は単なる風景画ではなく心象風景であり、山や川、点景人物には、画師が憧れた理想郷への思いが込められています。画師たちは、世俗の煩わしさを避けて、心を常に高尚に保ち、何ものにもとらわれない自由な境地に憧れて、多様な画題に挑みました。本展では、画師たちの高い精神世界に満ちた水墨画をご紹介します。



雲谷等瑠「山水図屏風」

- 会 期 10月3日(木)～11月30日(土)
- 会 場 雪舟の郷記念館
- 入館料 一般300円(240円)・小中高100円(80円)
 ☆雪舟筆「益田兼堯像」(重文) 公開期間:11/1(金)～30日(土)
 一般500円(400円)・小中高150円(120円)
 ※()内は20名以上団体料金
- 休館日 火・水曜日(10月22日は開館)、10月24日(木)

共同企画展「わが家の宝もの展 2019」

☆お宝大募集☆ 出品料：無料

毎年恒例の「わが家の宝もの展」。ご自宅にあるお宝を展示して、たくさんの方にみてもらいませんか？展示会場は雪舟の郷記念館です。募集する作品は、絵画・彫刻・陶芸などの美術品に限定しています。詳しくは雪舟の郷記念館まで問い合わせください。

〈出品に関して以下の点をご確認ください〉

- ①表装・額装のしてあるもの
- ②大きな損傷や汚れがないもの
- ③出品者本人による搬入・搬出が可能なもの

※この展示会は、出展品の鑑定を行うものではありません。



昨年の展示風景

応募締切

11月25日(月)

※宝ものは先着順に受付け、展示スペースが全て埋まり次第締め切ります。

会 期：12月12日(木)～令和2年2月2日(日)
 会 場：雪舟の郷記念館

◆ 雪舟の郷記念館 乙吉町イ 1149 ☎ FAX 24-0500

益田市のホストタウン相手国

Part. 11

アイルランドってどんな国？ 言語編

アイルランドの人々は、「the gift of the gab」(弁舌の才)がある」と言われるくらい、おしゃべり好きな国民性。大学留学やワーキング・ホリデー・プログラム等による英語学習の地としても定評があります。今回は、そんなアイルランドの「言語」についてご紹介します。

アイルランドの公用語は？

アイルランド憲法第8条は、次のように規定しています。

1. アイルランド語を国の言語として第1公用語とする。
2. 英語を第2公用語として認める。

しかし、今日ではアイルランド語を日常語として使用しているのは西部の一部地域の人々(全人口の2%)しかおらず、英語が圧倒的に主流となっています。

(駐日アイルランド大使館資料より抜粋)

道路標識などは、すべてアイルランド語と英語の2言語で書かれています。



問 市五輪キャンプ誘致推進課 ☎ 31-0342

アイルランドのツウな英語

母国語のアイルランド語の文法や言い回しの影響もあり、この国ならではの表現やフレーズがユニーク

ワッツ・ザ・クラック？
 What's the craic?
 元気？(最近どう？)

「What's up?」「How's it going?」に相当する表現。「craic」は「楽しみ」の意味のアイルランド語で会話のいろいろな場面に頻出。

センクス・ア・ミリオン！
 Thanks a million!

直訳すると「100万回のありがとう！」と大袈裟だが、「Thank you」の日常的な言い方。

〔絶景とファンタジーの島 アイルランドへ〕(山下直子著)より抜粋

アイルランド語(ゲール語)ってどんなことば？

ケードミラフォールチャ！
 Céad míle fáilte!
 ようこそ！
 (直訳：10万回のウェルカム)

ジァグウィッチ
 Dia dhuit こんにちは
 (直訳：神が共にありますように)

グラミラマハグート！
 Go ráibh míle maith agat!
 どうもありがとう！